

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価結果表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	3	0	・活動内容や子供連の状態に合わせて日々構造化の工夫や改善をしている ・子どもたちが活動しやすいことを第一に考え、ソフト面(子どもたちの配置)ハード面(設備)両面に配慮している。 ・施設基準は満たしているが、収納スペースが限られ、教材や文書管理が難しい。
	②	職員の配置数は適切であるか	9	0	0	・職員配置は基準以上になっている。専門性については、各職員が常に向上しようとしており、今後も続けられるよう職員への支援も必要。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	7	1	・館内パブリックスペースのバリアフリー化への協力への働きかけは今後必要と思われる ・室内レイアウトの工夫により重いすて活動できるスペースをできる範囲で確保している ・手すりの設置など部分的に行っているが、全てがバリアフリーになっているわけではない。しかし、経済的にこれ以上改善させる余裕はなく、行政からの支援がなければ難しい。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返りに、広く職員が参画しているか	6	3	0	・週に1回ケースカンファレンスを実施するなど、子ども達への関わりを改善しようとしているが、非常勤職員が全員参加できているわけではない。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	0	0	・保護者向けアンケート調査は毎年行っており、意向調査をしている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	2	0	・必ず年に1回ホームページで公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	3	5	・現状では第三者評価を行っていないが、今後実施を検討している。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	9	0	0	・週1回のケースカンファレンス、月1回のスーパービジョン、その他に、虐待防止研修等実施している。外部研修にも幅広く職員を派遣している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	0	・利用児童全員のアセスメントを実施することができた。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	9	0	0	・LDT-Rを使用し、利用児童全員のアセスメントを行っている。また、必要に応じて新版K式発達検査の実施も行っている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	0	0	・毎日の活動プログラムを全日に職員全員で立案している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	1	0	・季節に合わせて活動プログラムを工夫したり、子どもに合わせて調整を行っている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8	1	0	・平日は10分単位、長期休みは30分単位で活動や課題をかなりきめ細かく設定している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	0	・毎日の活動のなかで、必ず個別と集団活動を組み合わせている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	0	0	・毎朝とお昼の開始前に必ずミーティングを行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9	0	0	・終了後も必ず振り返りをおこなっている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	0	0	・日々の支援記録は全員行っている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	1	0	・モニタリングは年2回行い、計画の見直しも必要に応じて行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	7	2	0	・基本的日常生活動作や自立生活を支援するための活動、創作活動、ボランティアのひととの触れ合い等地域交流活動、余暇活動を子どもの特性や発達に応じて組み合わせながらサービス提供を行っている。
⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	1	0	・サービス担当者会議には必ず児童発達支援管理責任者が参加している。	
㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	9	0	0	・年に1回、学校との連携会議を行っている。必要に応じて連絡帳の共有や相互の見学等も行っている。	

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価結果表

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	5	2	・医療的ケアが必要な子供の受け入れ実績がない ・医療的ケア児の受け入れは現状行っていない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	5	1	・必要に応じて、児童発達支援事業所との連携を行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	3	0	・必要に応じて、学校卒業後の連携を行っている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	0	1	・地域での障害児支援ネットワークを立ち上げ、積極的に連携・研修を行っている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	3	2	・頻度は少ないが、バザーで地域の子供たちと関わったことを聞き、とても良い機会だと思った。 ・利用児が通っている放課後児童クラブと必要に応じて連携を持っているが、子ども同士の交流する機会はない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	8	1	0	・自立支援協議会の定例会議でリーダー的役割を担っている。また毎回の会議に職員が積極的に参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9	0	0	・連絡帳や送り迎え等を利用して、子どもの状況を保護者と共通理解を持つようになっている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6	1	2	・保護者に対する扶養のペアレント・トレーニングは行っていないが、面談のなかで必要に応じて保護者の対応力向上に役立てられるようなアドバイスは行っている。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9	0	0	・契約時に管理者と児童発達支援管理責任者から保護者に説明している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	0	0	・必要に応じて、保護者からの相談を受ける機会として事業所内相談支援を実施している。
保護者への説明責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	8	1	0	・年に1回保護者会を開催している。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	1	0	・苦情解決責任者を中心に迅速に対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	9	0	0	・月1回「つばさ通信」を発行し、活動内容や情報を保護者に対して発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	9	0	0	・個人情報に注意し、必要に応じて保護者の同意を得ている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	0	0	・子ども達の障害特性に応じたコミュニケーションを実施している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	1	1	・教会のバザーに参加 ・バザー参加が該当すると思われる ・年に1回、オープンカピラスとして希望者への内部見学会を実施している。
	非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	3	0
39		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	0	0	・年に2回、防災訓練を全員で行っている。
40		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9	0	0	・非常勤職員を含めた虐待防止研修を行っている。今後はボランティアさんに対する研修が課題である。
41		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	9	0	0	・身体拘束は行っていない。 ・必要に応じて個別支援計画に身体拘束について記載している。
42		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	2	0	・食物アレルギーについて保護者からの聞き取りで把握しているが、医師の指示書までは確認していない。
43		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	1	0	・ヒヤリハットの記録は行っているが、事例集としての共有までは行っていないので、今後の課題である。